

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2023.4.20

NO, 1

2023年度スタート2週間!

あっという間に時間が過ぎていきます。4月10日、14名の新しい先生方を迎えてスタートした2023八幡台小学校です。4月11日、63名の1年生が入学しました。本年度は2クラス編成です。数日間の下校指導を終え、昨日より給食も開始され、本格的に小学校の生活が始まりました。

さて、本年度も子どもたちの様子や学校からのお知らせ、校長の雑感等を掲載していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



各学級には学級用図書が置かれています。子どもたちにとって「読書」は自分の宝物を得る大切なものと考えています。本と友達になってほしいな、という願いを込め、各学級に図書を置いています。どうぞ各ご家庭でも「読書」する環境を整えていただき、子どもたちと本との距離を近づけて頂きたいと思っております。

さて、市教育委員会から「新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について（お知らせ）」が出されていますので、ここに掲載しておきます。

<基本的な考え方>

- 児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とします。
- 登下校時に混雑した電車やバスを利用する場合や、校外学習等において医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、マスクの着用が推奨される場面においては、児童生徒及び教職員についても、着用を推奨します。
- 基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない児童生徒もいることなどから、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにします。児童生徒の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導を行います。
- 学校教育活動の中で、「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施に当たっては、活動の場面に応じて、一定の感染症対策を講じることが望ましいです。これは、部活動等において同様の活動を実施する場合も同様です。
- 新型コロナウイルス感染症に限らず、季節性インフルエンザ等も含め、感染症が流行している場合などには、教職員がマスクを着用する又は児童生徒に着用を促すことも考えられますが、そういった場合においても、マスクの着用を強いることのないようにします。
- 咳やくしゃみの際には、咳エチケットを行うよう児童生徒等に指導します。

令和5年4月6日

和歌山市教育委員会